

2021年3月期 第2四半期 決算説明会

2020年10月30日

株式会社エイジス
(JASDAQ 4659)



- 1. グループ概要**
- 2. 2021.03期 第2四半期業績ハイライト**
- 3. 2021.03期 通期業績見通し**
- 4. 2021.03期 重点取り組み**

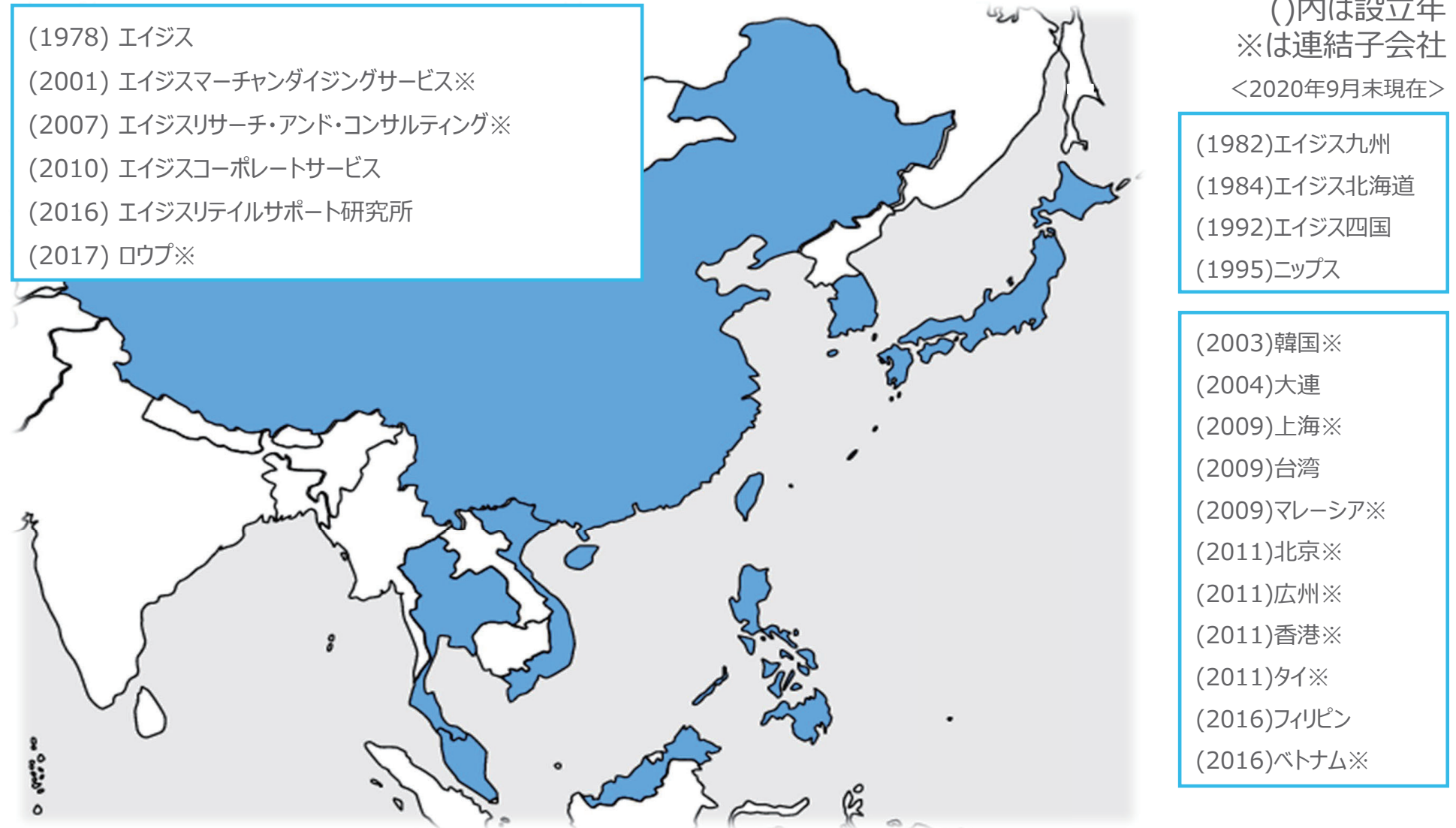
1. グループ概要

2. 2021.03期 第2四半期業績ハイライト

3. 2021.03期 通期業績見通し

4. 2021.03期 重点取り組み

✓ 『アジアのリテイルサポートサービスグループ』としてアジア各国で事業展開



✓ 国内外21社で構成し、アジア各国のチェーンストアにサービスを提供

	国内棚卸サービス	リテイルサポートサービス	海外棚卸サービス
連結 子会社 (12社)	<ul style="list-style-type: none"> エイジス (当社) 	<ul style="list-style-type: none"> マーチャンドライジングサービス リサーチ・アンド・コンサルティング ロウプ 	<ul style="list-style-type: none"> 韓国 上海 北京 広州 香港 タイ マレーシア ベトナム
FC (6社)	<ul style="list-style-type: none"> 九州 北海道 四国 	<ul style="list-style-type: none"> ニップス 	<ul style="list-style-type: none"> 台湾 フィリピン

非連結 機能会社 (3社)	<ul style="list-style-type: none"> 大連 	<ul style="list-style-type: none"> コーポレートサービス 	<ul style="list-style-type: none"> リテイルサポート研究所
------------------------------	--	--	---

※ 社名の「エイジス」は省略

1. グループ概要

2. **2021.03期 第2四半期業績ハイライト**

3. 2021.03期 通期業績見通し

4. 2021.03期 重点取り組み

第2四半期累計期間

国内棚卸サービス

- 緊急事態宣言発出に伴い、一部顧客において感染拡大防止を理由としたキャンセルや延期が発生
- モール閉鎖による立ち入り制限発生に伴い、インショップ型企业においてキャンセルが発生

リテールサポートサービス

- 集中補充サービスでは巣ごもり消費の影響により一部顧客店舗の受注作業量や受注店舗数が増加し、売上に対するプラスの影響が発生
- 一部顧客のインバウンド型店舗において納品量の減少に伴うサービス提供の中止が発生
- 店舗改装サービスでは一部顧客において延期が発生

海外棚卸サービス

- 都市封鎖の影響により一定期間の事業停止が発生し、既存顧客の棚卸サービス中止や棚卸受注店舗数の減少が発生
- 5月以降は全拠点で事業を再開

第3四半期以降

国内棚卸サービス

- 上期に棚卸サービスの中止が発生した顧客について、第3四半期以降は前年同様にサービスを実施する見込み

リテールサポートサービス

- 集中補充サービスでは一部顧客のインバウンド型店舗において納品量の減少に伴うサービス提供の中止が発生〈継続〉
- 顧客の採用状況が好転したことによる集中補充サービスの内製化によりサービス提供の中止が発生
- 店舗改装サービスは計画通りの受注を見込む

海外棚卸サービス

- 一部の地域で移動制限による棚卸サービス提供の中止や延期が発生

<p style="text-align: center;">全社</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 連結業績は減収・増益 ● 計画に対して売上高・営業利益とも達成 ● 業績予想の上方修正を行った（10月15日開示）
<p>セグメント</p>	<p style="text-align: center;">国内棚卸サービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● セグメント業績は減収・増益
	<p style="text-align: center;">リテールサポートサービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● セグメント業績は増収・増益 ● 売上高は二桁伸長、営業利益は大幅増加
	<p style="text-align: center;">海外棚卸サービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● セグメント業績は減収・減益 ● 営業利益は赤字となった

2021.03期 第2四半期 連結業績サマリー



✓ 売上高は前年を下回るも営業利益は増益、当初計画も達成

(単位：百万円)

	2019.03期 第2四半期	2020.03期 第2四半期	2021.03期 第2四半期	前年同期比		計画※	計画比		当初計画	当初計画比	
				前期比	増減額		計画比	増減額		計画比	増減額
売上高	13,295	13,370	13,146	98.3%	-223	13,130	100.1%	+16	13,020	101.0%	+126
売上総利益	4,050	4,051	4,179	103.2%	+128	4,173	100.2%	+6	3,700	113.0%	+479
対売上比	30.5%	30.3%	31.8%	-	1.5%	31.8%	-	0.0%	28.4%	-	3.4%
販売管理費	2,276	2,324	2,110	90.8%	-213	2,113	99.9%	-2	2,220	95.1%	-109
対売上比	17.1%	17.4%	16.1%	-	-1.3%	16.1%	-	0.0%	17.1%	-	-1.0%
営業利益	1,774	1,726	2,069	119.9%	+342	2,060	100.5%	+9	1,480	139.8%	+589
対売上比	13.3%	12.9%	15.7%	-	2.8%	15.7%	-	0.1%	11.4%	-	4.4%
経常利益	1,795	1,756	2,135	121.6%	+378	2,130	100.3%	+5	1,499	142.5%	+636
対売上比	13.5%	13.1%	16.2%	-	3.1%	16.2%	-	0.0%	11.5%	-	4.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,203	1,207	1,384	114.6%	+176	1,370	101.1%	+14	943	146.8%	+441
対売上比	9.1%	9.0%	10.5%	-	-	10.4%	-	0.1%	7.2%	-	3.3%

※第2四半期の計画は2020年10月15日業績予想の修正に関するお知らせの数値を記載しております。

2021.03期 第2四半期 セグメント別業績サマリー



- ✓ 売上高はリテールサポートサービスが成長ドライバーとなり、全体を牽引
- ✓ 営業利益はリテールサポートサービスで大幅に増加、海外棚卸サービスは赤字となる

(単位：百万円)

セグメント名称	売上高					営業利益					
	2019.03期 第2四半期	2020.03期 第2四半期	2021.03期 第2四半期	前年同期比		2019.03期 第2四半期	2020.03期 第2四半期	2021.03期 第2四半期	前年同期比		
				前期比	増減額				売上比	前期比	増減額
セグメント合計	13,295	13,370	13,146	98.3%	-223	1,774	1,726	2,069	15.7%	119.9%	+342
国内棚卸サービス	8,481	8,312	7,830	94.2%	-481	1,452	1,607	1,672	21.4%	104.0%	+64
リテールサポートサービス	3,726	3,954	4,666	118.0%	+712	245	80	518	11.1%	646.8%	+438
海外棚卸サービス	1,185	1,184	715	60.4%	-469	62	24	-131	-	-	-156
消去	-97	-81	-66	-	+15	14	14	10	-	-	-3

セグメント別業績（国内棚卸サービス）



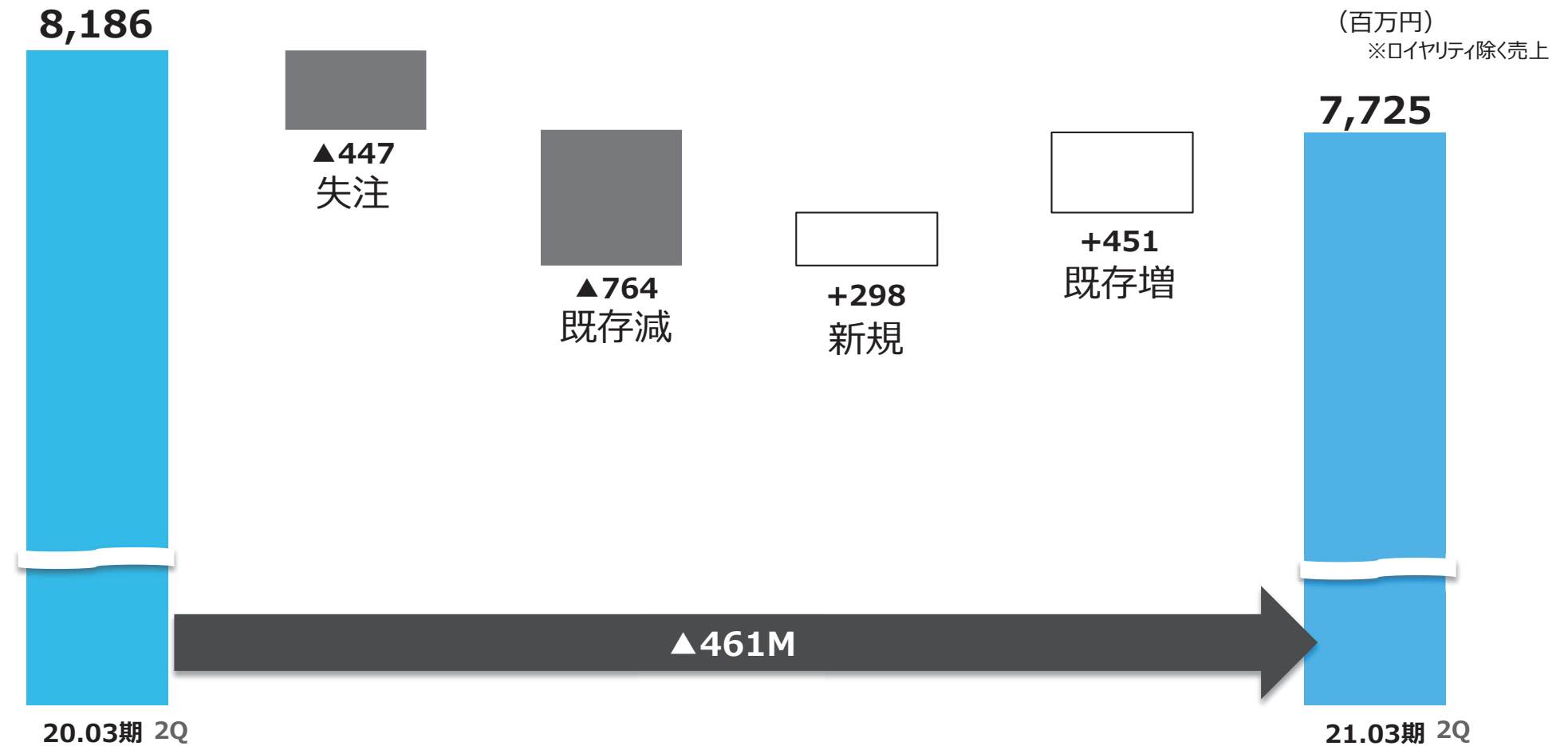
（単位：百万円）

	2019.03期 第2四半期	2020.03期 第2四半期	2021.03期 第2四半期	前年同期比	
				前期比	増減額
売上高	8,481	8,312	7,830	94.2%	-481
売上総利益	3,006	3,224	3,139	97.3%	-85
対売上比	35.5%	38.8%	40.1%	-	1.3%
販売管理費	1,554	1,617	1,466	90.7%	-150
対売上比	18.3%	19.5%	18.7%	-	-0.7%
営業利益	1,452	1,607	1,672	104.0%	+64
対売上比	17.1%	19.3%	21.4%	-	2.0%

※セグメント間売上、振替も上記数値に含む

- 棚卸サービスの中止や延期等により減収
- 生産性向上取り組みと経験者比率の向上により売上総利益が上昇
- オンラインを活用した働き方の推進により販管費を抑制

国内棚卸サービス売上増減



- プラス要因：新規大口顧客の棚卸サービス受注、前年の消費増税対応に伴う実施月変更
- マイナス要因：消費増税関連業務の受注減、コロナ関連による棚卸サービスの中止と延期

国内棚卸サービスにおける繁閑格差

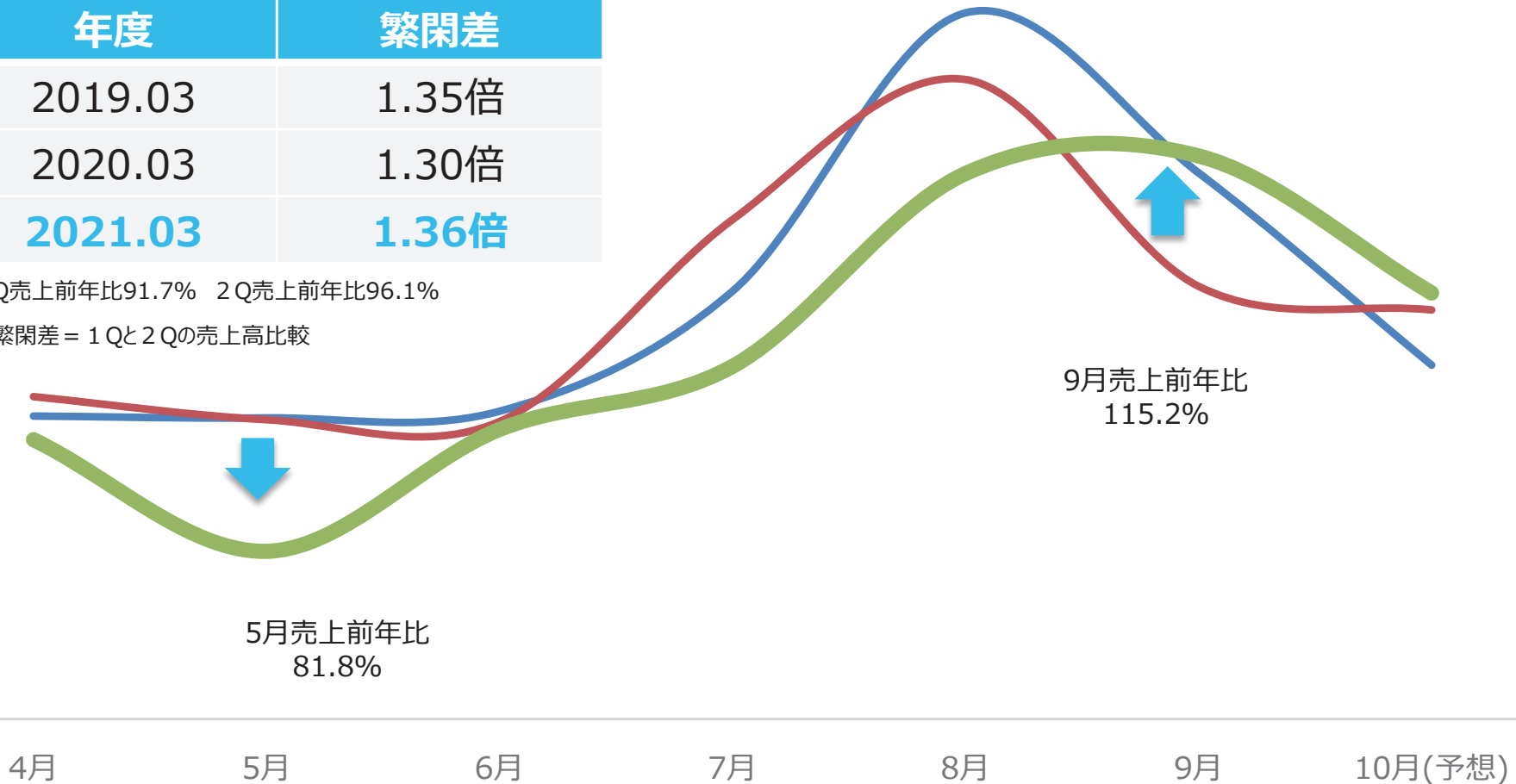
月度別売上高推移（国内棚卸）

— 2019.03 — 2020.03 — 2021.03

年度	繁閑差
2019.03	1.35倍
2020.03	1.30倍
2021.03	1.36倍

1Q売上前年比91.7% 2Q売上前年比96.1%

※繁閑差 = 1Qと2Qの売上高比較

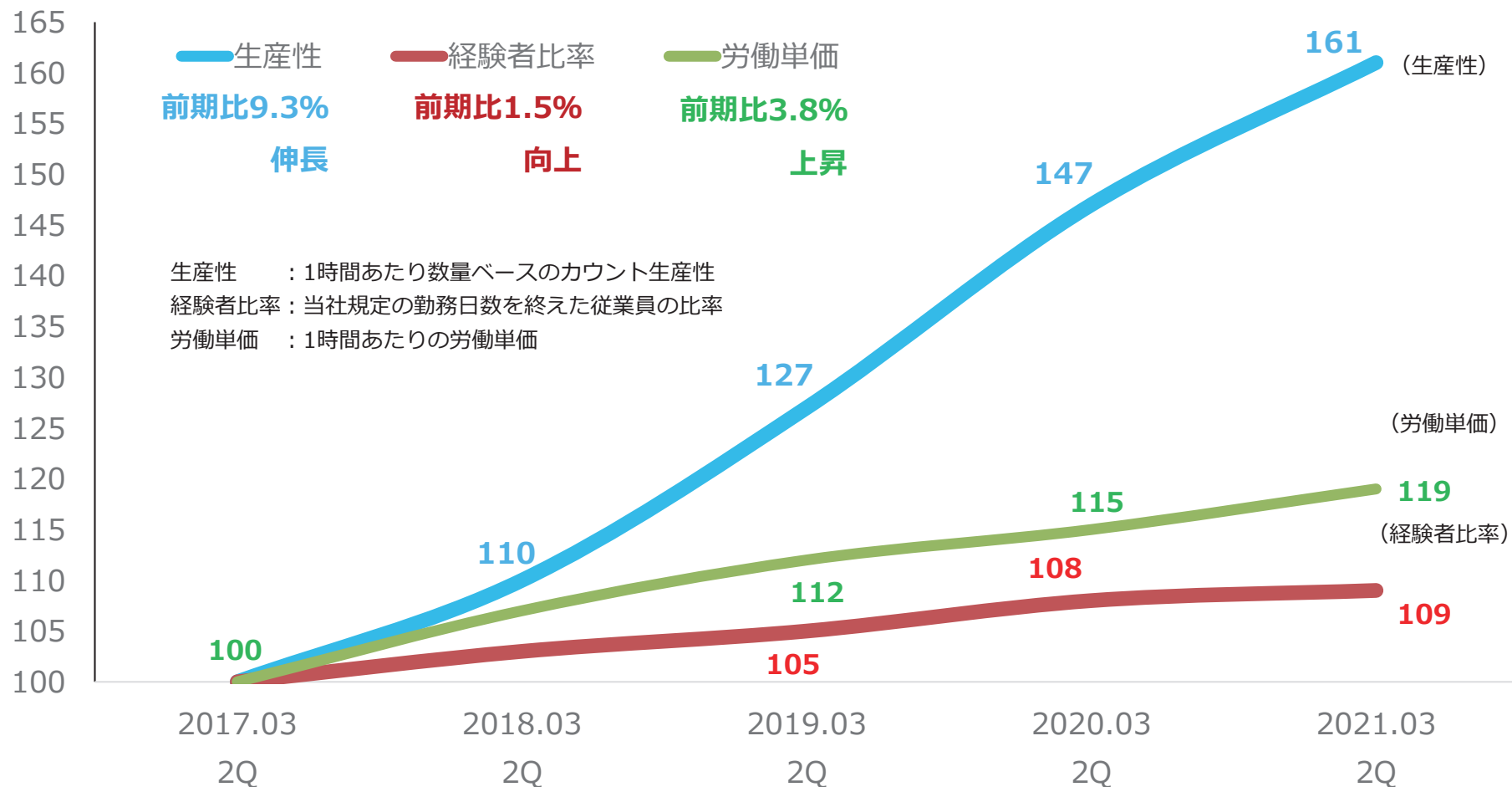


- 5月：緊急事態宣言発出に伴うモール封鎖等の影響で大幅に売上高が減少
- 9月：昨年は消費増税対応により実施時期が分散傾向であったが、今期は旧来通りの実施月となった

生産性・経験者比率・労働単価推移



2017.03期 2Qの数値を100とした場合の推移



- オペレーション改善取り組みとチェックシステム変更、新端末導入による作業効率改善、経験者比率向上により前期比9.3%の生産性向上となった
- 最低賃金改定による基本時給の変更及びコロナウイルス感染症に対する特別手当支給により労働単価は上昇

セグメント別業績 (リテールサポートサービス)



(単位：百万円)

	2019.03期 第2四半期	2020.03期 第2四半期	2021.03期 第2四半期	前年同期比	
				前期比	増減額
売上高	3,726	3,957	4,666	117.9%	+709
売上総利益	728	555	1,002	180.6%	+447
対売上比	19.5%	14.0%	21.5%	-	7.5%
販売管理費	470	461	470	102.1%	+9
対売上比	12.6%	11.6%	10.1%	-	-1.6%
営業利益	258	94	532	564.9%	+438
対売上比	6.9%	2.4%	11.4%	-	9.0%

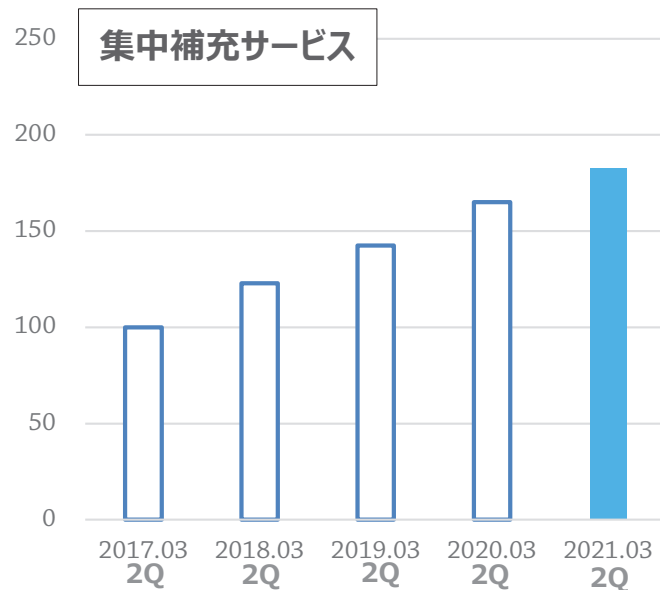
※セグメント間売上、振替も上記数値に含む

AMS：集中補充サービスと店舗改装業務等の増加により増収・増益。セグメント業績に大きく貢献

ARC：リサーチサービスの中止等により減収・減益

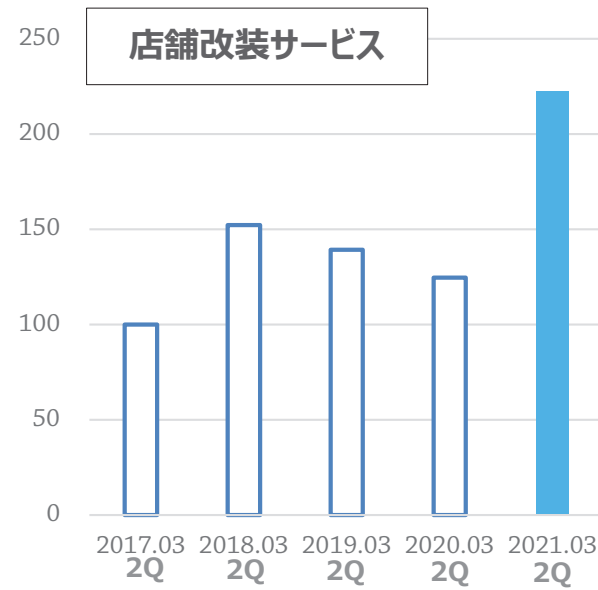
ロウブ：新規案件獲得により増収・増益。利益面では前年比大幅改善し、セグメント利益に貢献

サービス別上期売上高推移と要因 (リテールサポートサービス)



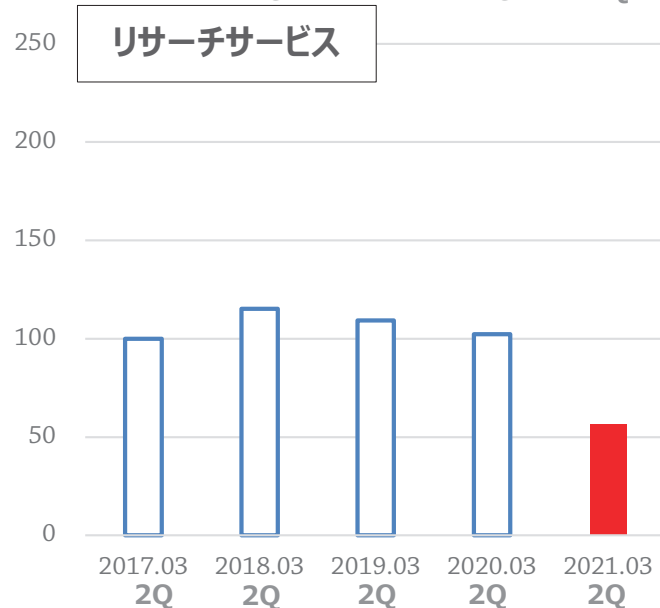
- 増加要因
- 既存企業の店舗増
 - 受注作業量の増加

- 減少要因
- インバウンド型店舗の中止



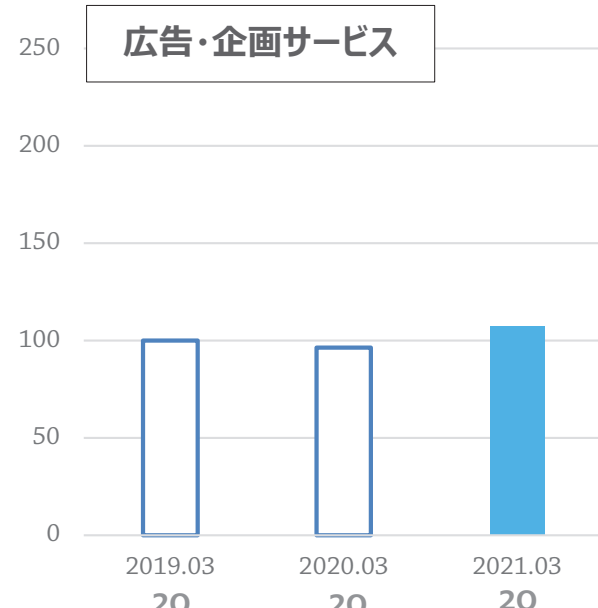
- 増加要因
- 巣ごもり消費による店舗サポート業務の受注
 - 前年未実施の改装案件の取り込み

- 減少要因
- 一部顧客において、コロナの影響により延期が発生



- 増加要因
- -

- 減少要因
- 顧客の業績不振によるリサーチサービスの中止



- 増加要因
- 新規案件の獲得

- 減少要因
- コロナの影響により一部顧客の案件が中止

2017.03期 2Qを100とした指数 (広告・企画サービスは2019.03期 2Qを100とした指数)

セグメント別業績（海外棚卸サービス）



（単位：百万円）

	2019.03期 第2四半期	2020.03期 第2四半期	2021.03期 第2四半期	前年同期比	
				前期比	増減額
売上高	1,224	1,256	764	60.9%	-492
売上総利益	361	319	100	31.3%	-219
対売上比	29.5%	25.4%	13.1%	-	-12.3%
販売管理費	293	295	232	78.8%	-62
対売上比	24.0%	23.5%	30.4%	-	6.9%
営業利益	68	24	-132	-	-156
対売上比	5.6%	1.9%	-	-	-

※セグメント間売上、振替も上記数値に含む

【対象会社】 韓国・上海・北京・広州・香港・マレーシア・タイ・ベトナムの8社

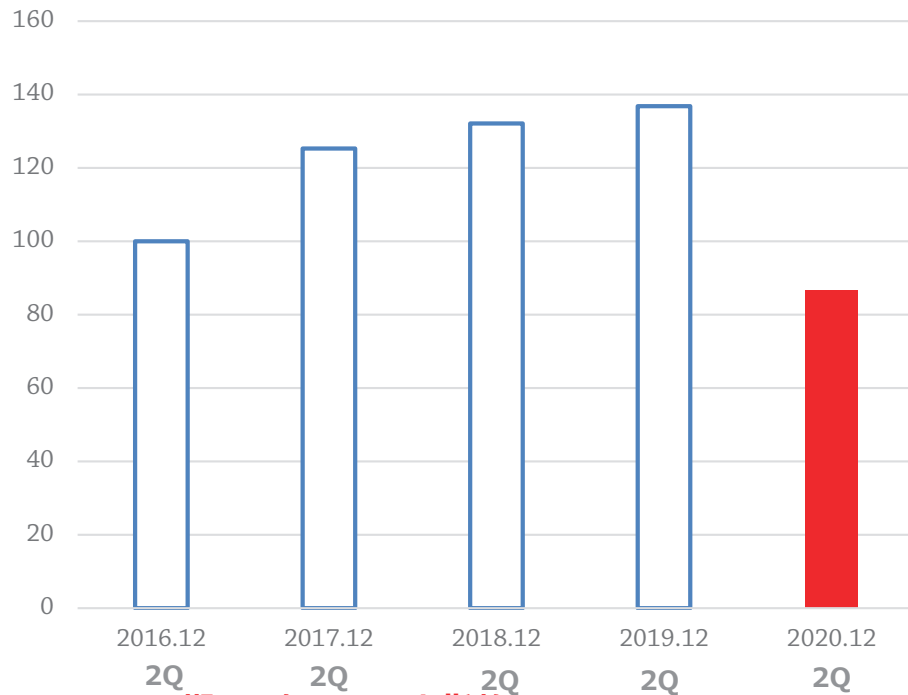
- 当社進出地域で都市封鎖による一定期間の事業停止が発生。棚卸サービスの中止や受注店舗数の減少等により減収
- 売上高の減少に伴い営業利益は減益、赤字となる

地域別売上高推移（海外棚卸サービス）



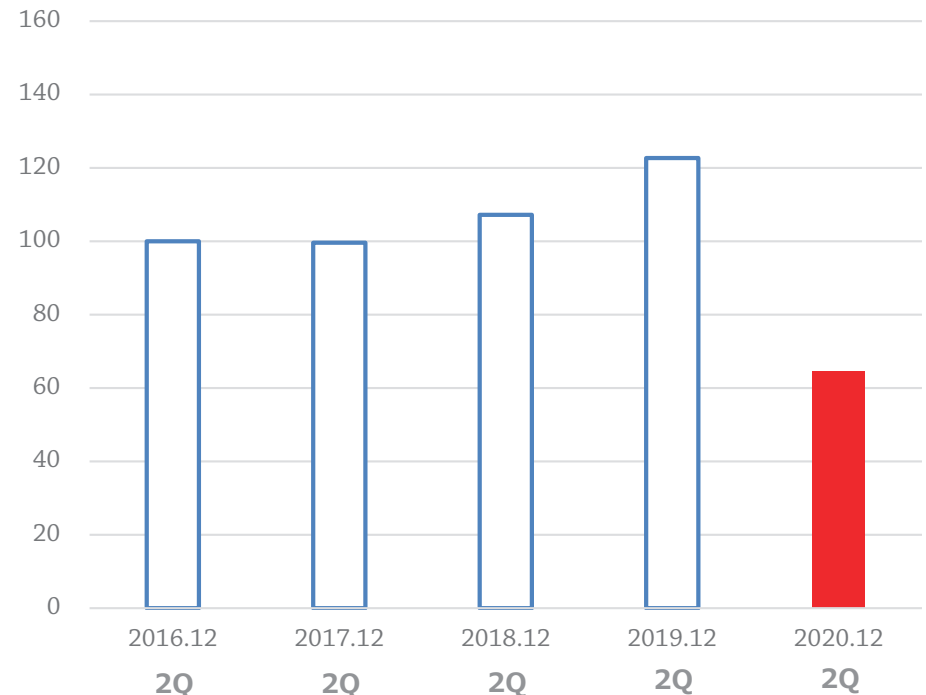
都市封鎖の影響による事業停止や棚卸サービスの中止・延期、RFID導入による棚卸サービスの内製化により売上高が減少

東アジア



2016.12期 2Qを100とした指数

アセアン



1. グループ概要
2. 2021.03期 第2四半期業績ハイライト
- 3. 2021.03期 通期業績見通し**
4. 2021.03期 重点取り組み

2021.03期 連結業績見通し



(単位：百万円)

	2019.03期	2020.03期	2021.03期 見通し	前年同期比		2021.03期 当初計画	計画比	
				前期比	増減額		計画比	増減額
売上高	27,669	28,402	28,000	98.6%	-402	28,000	100.0%	-
売上総利益	8,401	8,787	9,198	104.7%	+410	8,603	106.9%	+595
対売上比	30.4%	30.9%	32.9%	-	1.9%	30.7%	-	2.1%
販売管理費	4,623	4,510	4,798	106.4%	+288	4,703	102.0%	+95
対売上比	16.7%	15.9%	17.1%	-	1.3%	16.8%	-	0.3%
営業利益	3,778	4,277	4,400	102.9%	+122	3,900	112.8%	+500
対売上比	13.7%	15.1%	15.7%	-	0.7%	13.9%	-	1.8%
経常利益	3,828	4,343	4,462	102.7%	+118	3,943	113.2%	+519
対売上比	13.8%	15.3%	15.9%	-	0.6%	14.1%	-	1.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,634	3,011	2,968	98.6%	-43	2,637	112.6%	+331
対売上比	9.5%	10.6%	10.6%	-	0.0%	9.4%	-	1.2%

※「見通し」は2020年10月15日業績予想の修正に関するお知らせの数値を記載しております。

2021.03期 連結業績見通し（セグメント別）



（単位：百万円）

セグメント名称	売上高					営業利益					
	2019.03期	2020.03期	2021.03期 見通し	前年同期比		2019.03期	2020.03期	2021.03期 見通し	前年同期比		
				前期比	増減額				売上比	前期比	増減額
セグメント合計	27,669	28,402	28,000	98.6%	-402	3,778	4,277	4,400	15.7%	102.9%	+122
国内棚卸サービス	17,435	17,303	17,000	98.2%	-303	3,057	3,594	3,650	21.5%	101.5%	+55
リテールサポートサービス	7,819	8,719	9,450	108.4%	+730	488	530	850	9.0%	160.3%	+319
海外棚卸サービス	2,705	2,574	1,830	71.1%	-744	202	133	-110	-	-	-243
消去	-290	-195	-280	-	-84	31	19	10	-	-	-9

- 国内棚卸
 - 売上高は減収見込み、生産性向上取り組みに注力することで収益を確保する
- リテールサポートサービス
 - 集中補充サービスの売上高減少は予想されるが、店舗改装サービスの受注により増収を見込む
 - 営業利益は増益予想。人事制度変更（スキルモデル賃金制度）に伴う人件費の増加を見込む
- 海外棚卸サービス
 - 通期業績は減収・減益を見込む
 - 現地従業員の教育やオンラインによる日本からの業務支援により来期に向けた経営体制強化を進める

1. グループ概要
2. 2021.03期 第2四半期業績ハイライト
3. 2021.03期 通期業績見通し
4. **2021.03期 重点取り組み**

✓ 生産性を追求し、さらなる収益力の向上に挑戦する

フィールド外 生産性 の向上

- 働き方改革、オフィス業務の効率化を推進する

- 本社のテレワーク比率は約6割。オンライン化を推進し販管費抑制にも繋がった

フィールド 生産性 の向上

- 作業生産性向上に向けた新棚卸基幹システムの開発と新端末導入

- 新棚卸基幹システムを開発中。新端末導入は概ね完了

ダイバーシティ 経営 の実現

- 多様な人材を受け入れる環境を整備し、イノベーションを生み出す企業へ

- イノベーション創出につなげる為に社内プロジェクトにて取り組みを推進
 - 制度改革…多様な人材の受け入れ
 - 教育…スキル習得による人材育成、意識改革
 - 組織改革…ES向上、風土づくり

✓ 顧客にとって価値の高いリテイルサポートサービスを確立する

集中補充 サービスの 拡販と 生産性向上

- データに基づいた適正人員配置の実行
- 作業レベルで工程分析し、標準オペレーションを構築する

- 顧客とのデータ共有により早期に作業量を確定する為の交渉を継続
- 作業工程分析により、標準オペレーション構築に向けた取り組みを展開

店舗改装 サービスの 拡販と 生産性向上

- 店舗改装サービスを再定義し、サービス化する
- 米国の導入事例を研究し、サービス開発を行う
- データに基づいた作業計画の作成と進捗管理

- 店舗改装の作業量の把握と人員配置の適正化

次世代リテイル サポート サービスの構築

- 当社が保有するデータ活用の研究
- 当社が保有するデータを活用した新サービスの開発
- 情報活用により、既存サービスに付加価値を与える

- DX担当者を専任。社内外への活用についての研究を継続

✓ 海外棚卸において最高品質のサービスの提供を実現する

高品質サービスの提供

- 経営基本方針を徹底し、重要項目に対して目標値を設定しマネジメントを行う

- コンプライアンス教育の実施
- 品質・生産性に対してKPIを設定し月次コントロールを実施

マネジメント体制強化

- オンラインを活用したマネジメント推進

- 渡航ができないため、オンラインを中心とした「経営指導」や「技術指導」を実施

売上拡大施策

- 2021年以降を見据えた顧客へのアプローチ

- 日系未取引企業へのアプローチ、新規進出企業の獲得に向けた営業活動を推進

販売

- **インストアプロモーション**
ラウンドメンテ、フロアサイン
- **商品管理**
陳列、補充、賞味期限管理、棚卸、棚替え
- **価格設定**
売価チェック
- **販売**
接客調査、接客教育

チェーンストアの発展のために
エイジスバリューチェーンを構築する

販売企画・商品開発

- **マーケティング**
新規サービス
- **商品計画**
新規サービス
- **商品開発**
新規サービス

店舗運営

- **棚割計画**
新規サービス
- **セールスプロモーション**
新規サービス
- **数値計画・管理**
新規サービス
- **店舗指導**
店舗監査代行



仕入・物流

- **調達計画**
新規サービス
- **在庫管理**
新規サービス
- **出荷**
新規サービス

店舗開発

- **出店・閉店計画** 新店セットアップ、閉店支援
- **既存店計画** 改装

AJIS Diversity

個々の能力や個性を発揮できる職場環境の中で、社員一人ひとりが働きやすさと仕事のやりがいを感じ、いきいきと働いている
また、多様な意見や価値観によりイノベーションの起きる組織になっている



エイジスバリューチェーンの実現

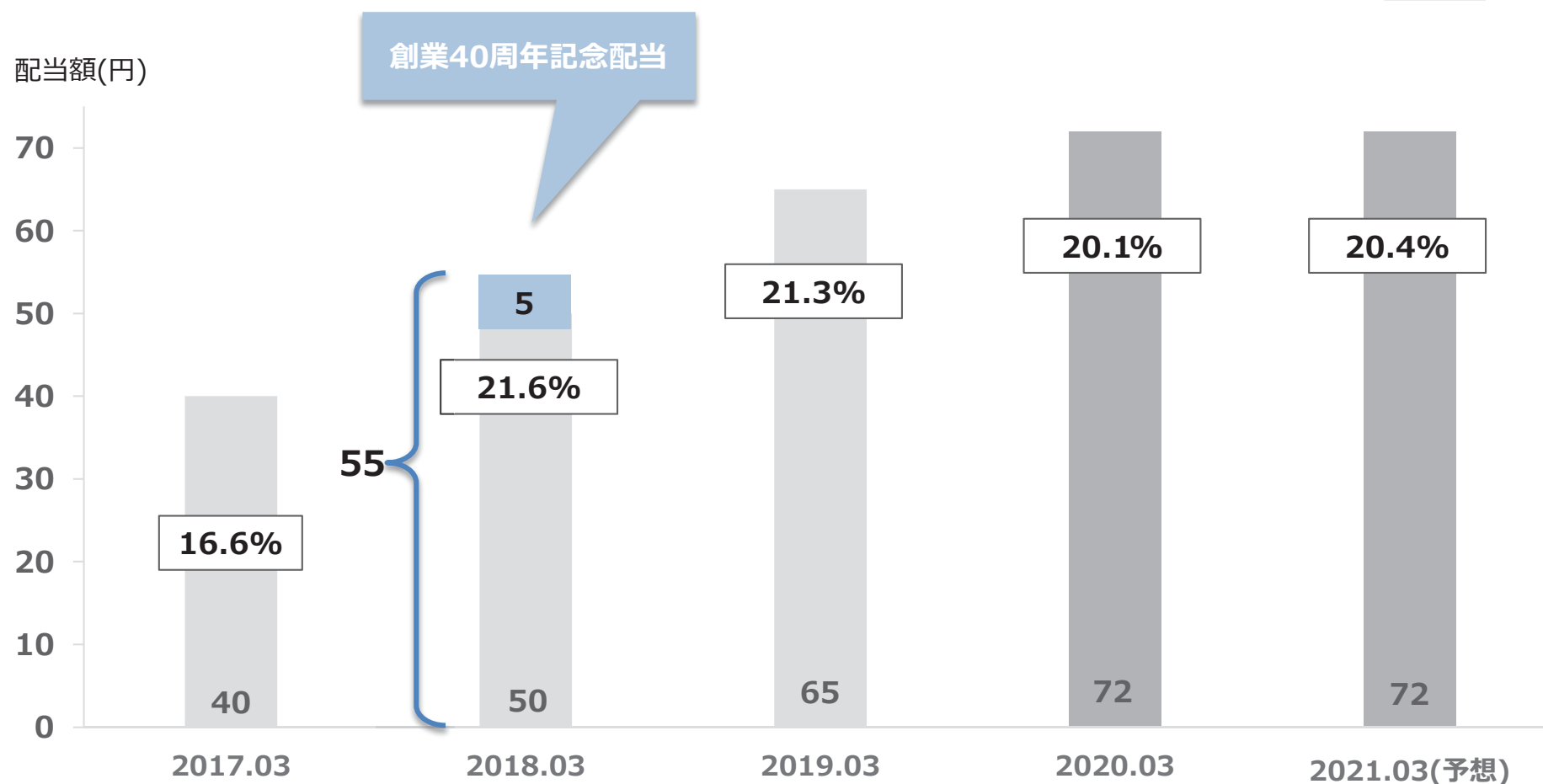


株主還元



- ✓ 2020.03期 配当は1株あたり72円（普通配当）
- ✓ 2021.03期 配当予想は1株あたり72円（普通配当）

☐ % = 配当性向



※配当額は株式分割後の数値に修正しております

本資料における将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際には様々な要因によりこれらの予測とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

<<お問合せ先>>

経営企画室長 原田 光幸

TEL : 043-350-0911 / FAX:043-350-0800

E-mail : ajis_ir@ajis-group.com



Your Partner in Retail Solutions

FACT BOOK 2021年3月期 第2四半期（連結業績）



AJIS

Your Partner in Retail Solutions

株式会社エイジス

TEL	043-350-0911
FAX	043-350-0800
E-mail	ajis_ir@ajis-group.com
HP	https://www.ajis.jp



JASDAQ

証券コード：4659

〈本資料に関するお問い合わせ先：経営企画室長 原田 光幸〉

営業実績

業績

決算期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期	2020.03期
売上高(千円)	23,835,316	25,829,935	26,870,001	27,669,932	28,402,305
対前年伸長率(%)	109.2	108.4	104.0	103.0	102.6
国内棚卸サービス ※1					
棚卸受託収入(千円)	17,184,889	17,039,120	16,862,025	16,713,639	16,332,545
コンビニエンスストア(千円)	3,916,744	3,966,950	3,784,260	3,628,826	3,559,164
スーパーマーケット(千円)	2,424,408	2,443,386	2,439,334	2,437,846	2,454,178
ホームセンター・ドラッグストア(千円)	3,779,664	3,707,243	3,719,101	3,782,656	3,724,984
書店(千円)	894,939	836,019	705,534	663,446	628,600
GMS(千円)	2,368,715	2,449,327	2,460,022	2,497,666	2,488,575
専門店等(千円)	3,800,419	3,636,192	3,753,772	3,703,150	3,477,041
ロイヤリティ収入(千円)	154,866	185,044	181,158	185,429	192,359
その他(千円)	567,073	682,820	489,203	448,537	704,045
リテイルサポートサービス(千円) ※2	3,731,223	5,804,469	7,009,222	7,616,979	8,598,859
海外棚卸サービス(千円) ※3	2,197,265	2,118,480	2,328,391	2,705,394	2,574,495
売上総利益(千円)	6,869,211	6,872,520	7,475,193	8,401,843	8,787,637
売上総利益率(%)	28.8	26.6	27.8	30.4	30.9
営業利益(千円)	2,647,699	3,058,799	3,258,251	3,778,729	4,277,571
営業利益率(%)	11.1	11.8	12.1	13.7	15.1
経常利益(千円)	2,685,294	3,089,290	3,309,438	3,828,776	4,343,706
経常利益率(%)	11.3	12.0	12.3	13.8	15.3
親会社株主に帰属する当期純利益	1,765,821	2,125,162	2,237,787	2,634,850	3,011,401
親会社株主に帰属する当期純利益率(%)	7.4	8.2	8.3	9.5	10.6

※1 国内棚卸サービス

株式会社エイジス(当社)

※2 リテイルサポートサービス

エイジスマーチャンドライジングサービス株式会社、エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング株式会社、株式会社ロウブ

※3 海外棚卸サービス

エイジスビジネスサポート株式会社、艾捷是(上海)商務服務有限公司、AJIS (MALAYSIA) SDN. BHD.、愛捷是(広州)商務服務有限公司
愛捷是(北京)商務服務有限公司、AJIS (HONG KONG) CO., LTD.、AJIS (THAILAND) CO., LTD.、AJIS (VIETNAM) CO., LTD.

収益および効率性

決算期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期	2020.03期
期末総資産（千円）	13,617,351	15,322,028	17,876,486	18,846,955	21,357,481
総資産回転率（回）	1.8	1.8	1.6	1.5	1.4
総資産当期純利益率(ROA)（%）	13.3	14.7	13.5	14.3	15.0
自己資本（千円）	9,556,807	11,463,730	13,425,933	14,212,784	16,651,605
純資産（千円）	9,583,154	11,593,181	13,600,858	14,428,444	16,909,221
自己資本利益率(ROE)（%）	19.1	20.2	18.0	19.1	19.5
株主資本配当率（DOE）（%）	2.5	3.4	3.9	4.1	3.9
期末従業員数（人）	686	671	718	780	814
期末嘱託社員数(※1)	5,370	5,752	5,735	5,367	5,319
期末従業員1人当たり売上高（千円）	34,745	38,495	37,423	35,474	34,892
期末従業員1人当たり当期純利益（千円）	2,574	3,167	3,117	3,378	3,700

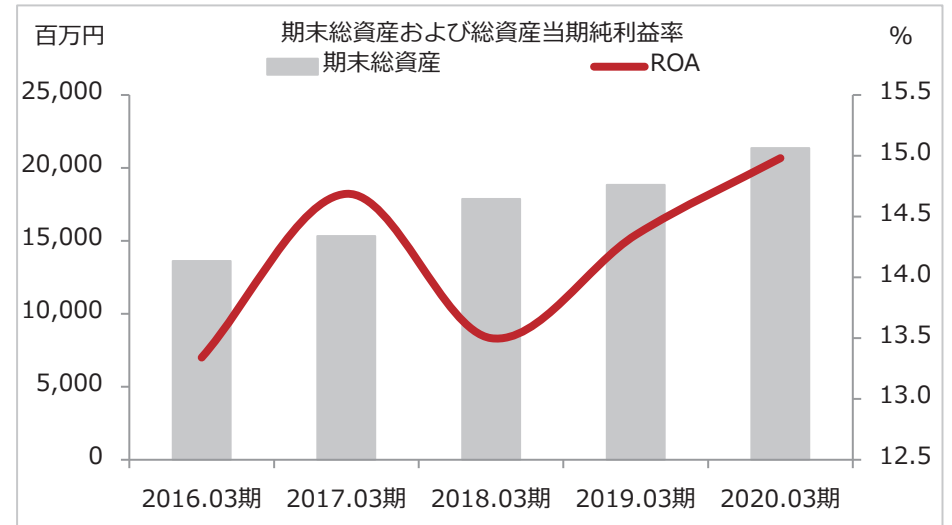
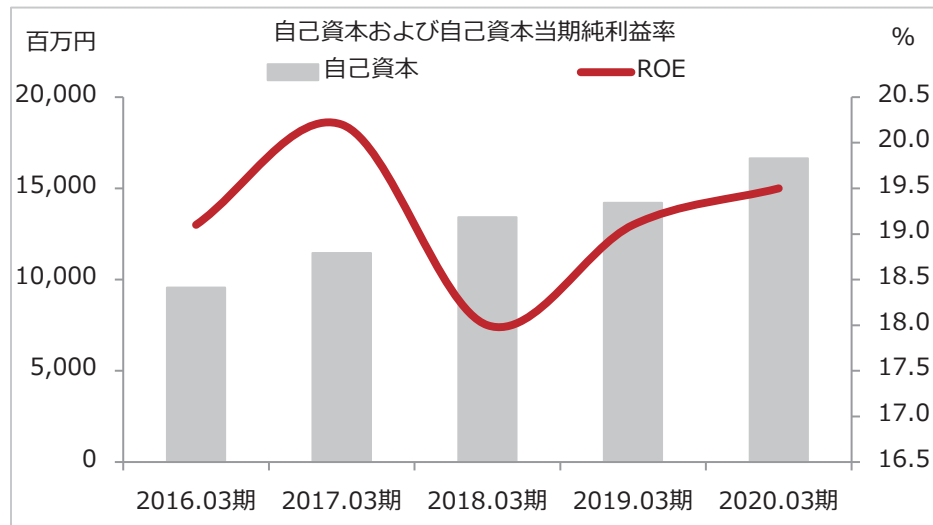
注：総資産回転率＝売上高／総資産（期首・期末平均）

総資産当期純利益率(ROA)＝親会社に帰属する当期純利益／総資産（期首・期末平均）

自己資本利益率(ROE)＝親会社に帰属する当期純利益／自己資本（期首・期末平均）

株主資本配当率(DOE)＝ROE×配当性向

※1嘱託社員(契約社員を含む)の人員数は、年間の平均人数を記載



財務分析

安定性1

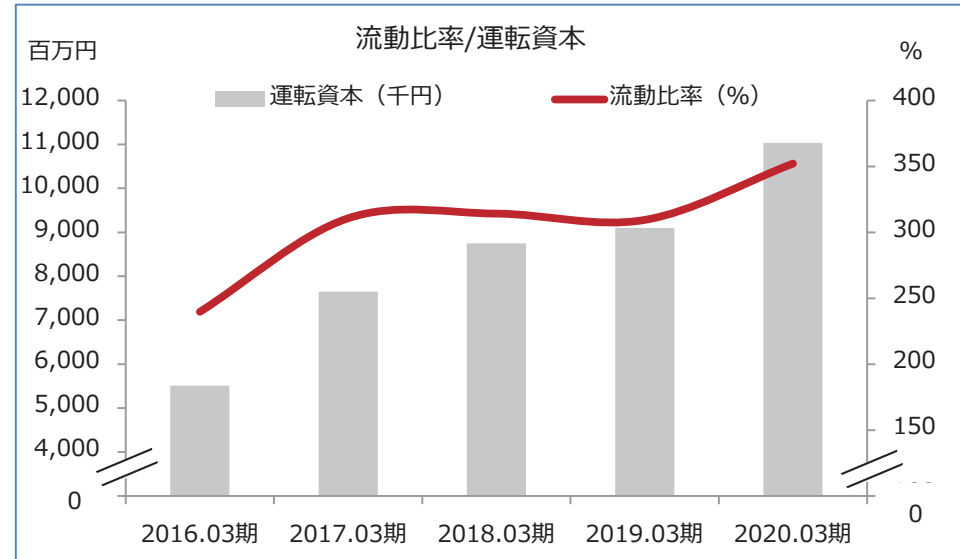
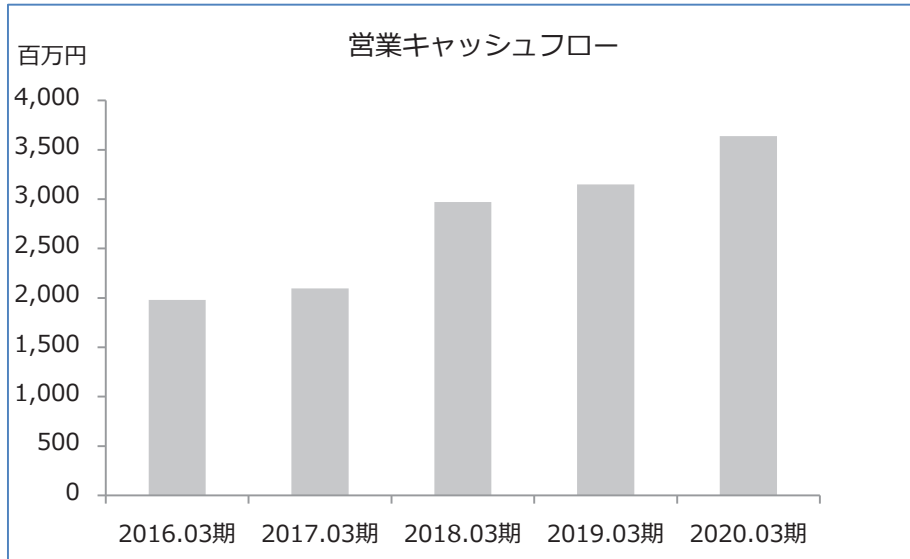
決算期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期	2020.03期
流動比率 (%)	239.7	310.7	314.2	309.4	352.2
流動資産 (千円)	9,459,391	11,286,036	13,114,307	13,447,664	15,410,096
流動負債 (千円)	3,946,254	3,632,780	4,174,388	4,346,133	4,375,954
運転資本 (千円)	5,513,137	7,653,256	8,939,919	9,101,531	11,034,142
営業キャッシュフロー (千円)	1,978,701	2,095,006	2,972,109	3,150,371	3,637,633
減価償却費 (千円)	378,351	396,195	464,945	384,687	366,335
売上債権回転期間 (カ月)	1.6	1.6	1.7	1.7	1.6
売上債権 (千円)	3,410,634	3,604,327	3,971,197	3,954,156	3,797,975

注：流動比率＝流動資産（期末）／流動負債（期末）

運転資本＝流動資産（期末）－流動負債（期末）

減価償却費は有形固定資産及び無形固定資産、繰延資産に対する償却費合計

売上債権回転期間＝売上債権（期首・期末平均）／1カ月当たり売上高



財務分析

安定性2

決算期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期	2020.03期
自己資本比率 (%)	70.2	74.8	75.1	75.4	78.0
固定比率 (%)	43.4	34.8	35.0	37.4	35.2
固定長期適合率 (%)	43.0	34.5	34.8	37.2	35.0
固定資産 (千円)	4,157,959	4,035,992	4,762,178	5,399,291	5,947,384
固定負債 (千円)	87,942	96,066	101,240	72,377	72,304
インタレスト・カバレッジ (倍)	1,102.9	1,926.2	3,441.3	2,854.8	2,994.5
受取利息・受取配当金 (千円)	14,734	13,313	18,784	27,753	31,338
支払利息 (千円)	1,866	700	1,207	1,427	888
有利子負債 (千円)	93,393	92,709	77,255	102,325	71,172
デッド・エクイティ・レシオ (%)	1.0	0.8	0.6	0.7	0.4

注：自己資本比率＝自己資本（期末）／総資産（期末）

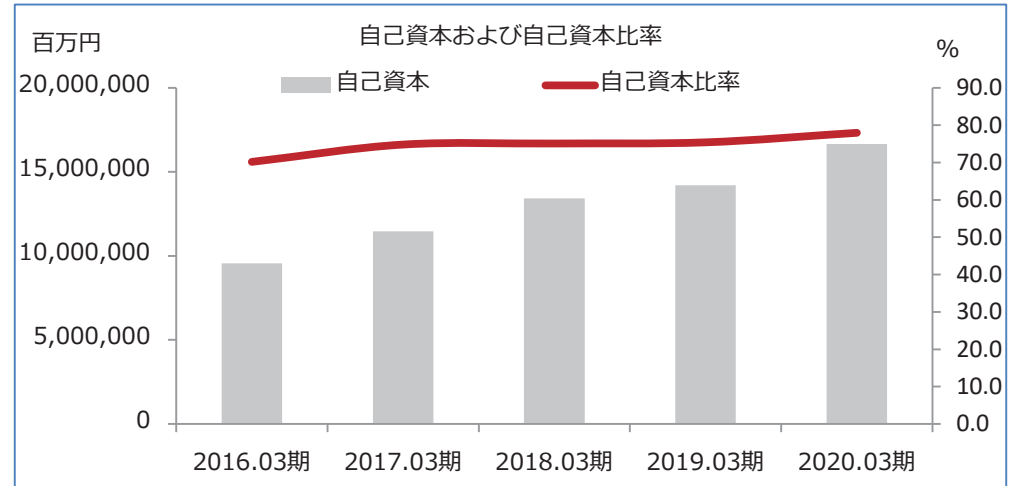
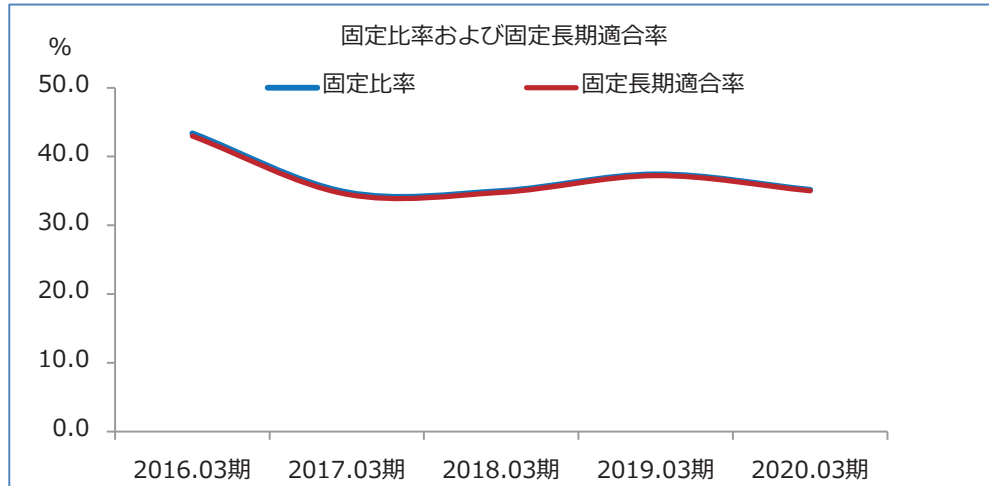
固定比率＝固定資産（期末）／純資産（期末）

固定長期適合率＝固定資産（期末）／{純資産（期末）＋固定負債（期末）}

インタレスト・カバレッジ＝キャッシュフロー／利払い

有利子負債＝短期借入金および1年以内返済予定の長期借入金＋社債および長期借入金

デッド・エクイティ・レシオ＝有利子負債（期末）／純資産（期末）



1株当たりデータ

決算期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期	2020.03期
1株当たり当期純利益 (円) ※1	193.43	241.34	254.13	304.55	358.18
1株当たり純資産 (円) ※1	1,085.29	1,301.86	1,524.72	1,690.92	1,980.27
1株当たり配当金 (円) ※2	50	80	55	65	72
配当性向 (%)	12.9	16.6	21.6	21.3	20.1
株価収益率 (倍)	9.11	13.01	11.79	11.51	5.45
期末発行済株式総数 (株) <自己株式を除く>	4,402,879	4,402,836	8,805,543	8,405,373	8,408,768

注：株価収益率に使用した株価は各決算期末日（3月31日の終値）の株価を使用しております。

※1 当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式を分割しましたが、2015年3月期の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株あたりの純利益および純資産を算定しております。

※2 当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式を分割しましたが、2015年3月期から2017年3月期までの会計期間においては当該株式分割前の実際の配当の額を記載しております。

資本移動

1996年11月28日	有償一般募集	入札による募集350,000株、発行価格960円、資本繰入額480円、払込金総額473,480千円 入札によらない募集150,000株、発行価格1,240円、資本繰入額480円、払込金総額186,000千円
2000年5月19日	株式分割	1：1.2 これにより発行済株式数は4,896,000株になりました
2001年8月1日	1単位の株式数の変更	1単位の株式数を1,000株から200株へ変更いたしました
2002年1月4日	1単位の株式数の変更	1単元の株式数を200株から100株へ変更いたしました
2004年5月20日	株式分割	1：1.1 これにより発行済株式数は5,385,600株になりました
2017年4月1日	株式分割	1：2 これにより発行済株式数は10,771,200株になりました



連結貸借対照表

(単位：千円)

決算期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期	2020.03期
資産の部					
流動資産					
現金及び預金	5,512,234	7,247,793	8,690,632	9,152,203	11,388,410
受取手形及び売掛金	3,410,634	3,604,327	3,971,197	3,954,156	3,797,975
リース投資資産	8,668	5,919	3,170	421	-
貯蔵品	53,114	40,350	46,039	67,810	27,816
その他	252,831	216,317	211,885	273,073	195,894
流動資産合計	9,459,391	11,286,036	12,922,925	13,447,664	15,410,096
固定資産					
建物及び構築物（純額）	571,846	547,294	525,760	503,585	480,194
工具、器具及び備品（純額）	249,924	256,860	333,960	272,805	180,100
土地	1,276,394	1,276,394	1,276,394	1,276,394	1,276,394
その他（純額）	981	672	456	186	386
有形固定資産合計	2,099,147	2,081,222	2,136,572	2,052,972	1,937,075
無形固定資産	471,656	460,081	584,056	739,971	879,975
投資有価証券	919,050	1,033,004	1,584,735	1,966,874	2,529,948
繰延税金資産	240,895	186,567	193,371	244,517	238,286
その他	649,954	446,444	454,823	394,954	362,681
貸倒引当金	838	-	-	-	584
投資その他の資産合計	1,587,155	1,494,688	2,232,931	2,606,346	3,130,332
固定資産合計	4,157,959	4,035,992	4,953,560	5,399,291	5,947,384
資産合計	13,617,351	15,322,028	17,876,486	18,846,955	21,357,481

連結貸借対照表

(単位：千円)

決算期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期	2020.03期
負債の部					
短期借入金	93,393	92,709	77,255	84,973	60,000
1年以内返済予定の長期借入金	-	-	2,352	6,179	3,513
リース債務	2,748	2,748	2,748	421	-
未払金	2,066,521	1,967,598	2,200,460	2,363,303	2,170,125
未払法人税等	682,602	495,023	598,991	765,160	736,534
未払消費税等	366,958	321,174	463,273	312,317	634,126
賞与引当金	393,716	403,450	431,222	454,813	444,407
役員賞与引当金	14,316	15,340	20,641	6,647	9,249
その他	325,997	334,735	377,441	352,316	317,998
流動負債合計	3,946,254	3,632,780	4,174,388	4,346,133	4,375,954
長期借入金	-	-	17,351	11,172	7,658
リース債務	5,919	3,170	421	-	-
退職給付に係る負債	1,638	3,685	11,240	2,775	6,987
その他	80,384	89,210	72,226	58,429	57,659
固定負債合計	87,942	96,066	101,240	72,377	72,304
負債合計	4,034,196	3,728,847	4,275,628	4,418,511	4,448,259
資本金	475,000	475,000	475,000	475,000	475,000
資本剰余金	492,554	491,820	492,088	492,088	498,213
利益剰余金	△11,035,939	△12,940,957	△14,826,518	△16,956,370	△19,421,423
自己株式	2,463,335	2,463,565	2,463,941	3,746,490	3,740,906
株主資本合計	9,540,157	11,444,212	13,329,665	14,176,968	16,653,729
その他有価証券評価差額金	36,686	41,880	85,891	73,514	47,637
為替換算調整勘定	20,036	22,363	10,374	37,699	49,761
非支配株主持分	26,347	129,451	174,925	215,660	257,615
純資産合計	9,583,154	11,593,181	13,600,858	14,428,444	16,909,221
負債純資産合計	13,617,351	15,322,028	17,876,486	18,846,955	21,357,481

連結損益計算書

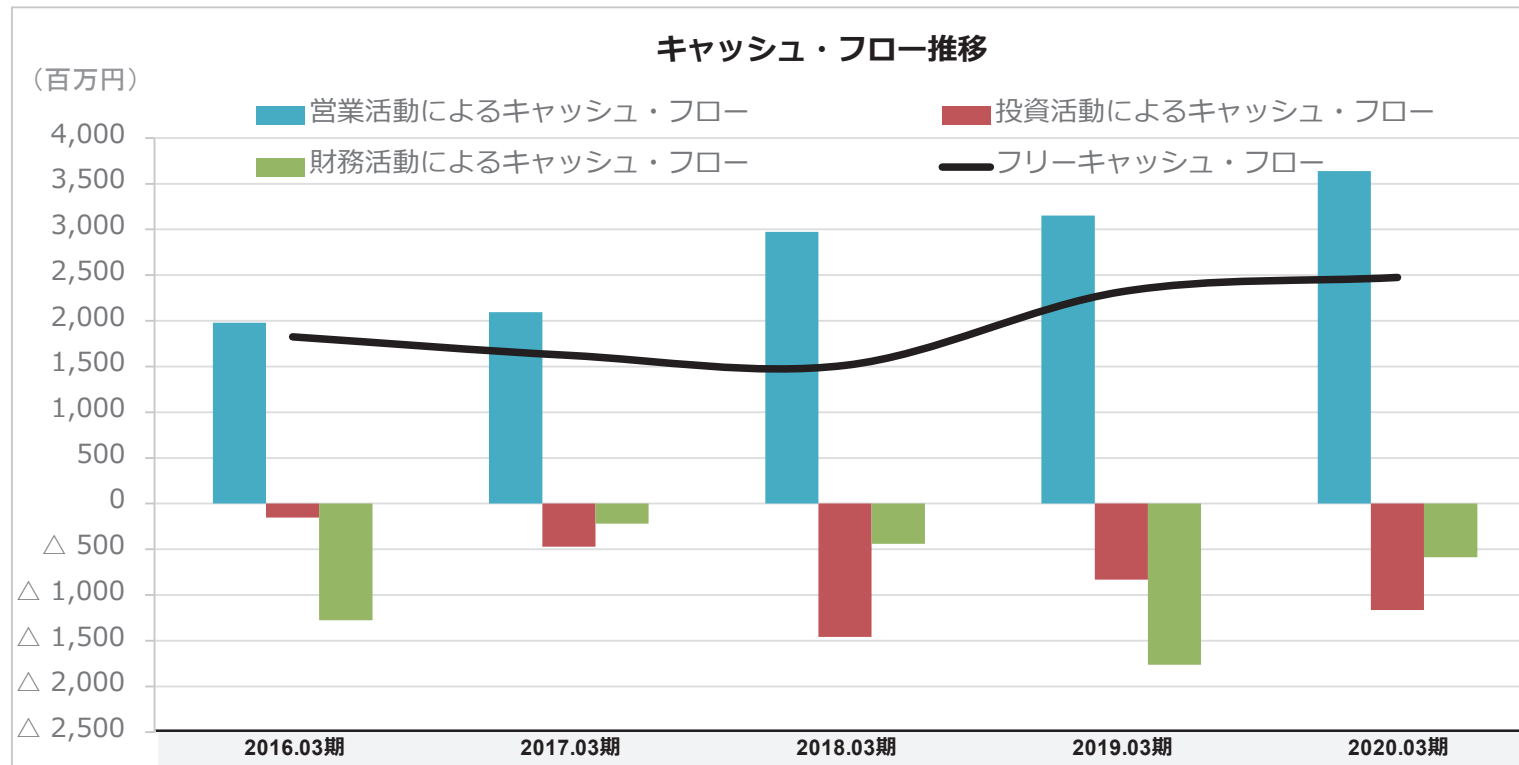
(単位：千円)

決算期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期	2020.03期
売上高	23,835,316	25,829,935	26,870,001	27,669,932	28,402,305
売上原価	16,966,105	18,957,414	19,394,807	19,268,088	19,614,668
売上総利益	6,869,211	6,872,520	7,475,193	8,401,843	8,787,637
売上総利益率	28.8%	26.6%	27.8%	30.4%	30.9%
販売費及び一般管理費	4,221,511	3,813,720	4,216,941	4,623,113	4,510,065
営業利益	2,647,699	3,058,799	3,258,251	3,778,729	4,277,571
営業利益率	11.1%	11.8%	12.1%	13.7%	15.1%
受取利息	7,015	7,277	12,190	20,209	23,280
受取配当金	7,719	6,036	6,594	7,543	8,058
その他	59,155	43,809	46,380	47,289	56,766
営業外収益	73,891	57,124	65,166	75,043	88,104
支払利息	1,866	700	1,207	1,427	888
自己株式取得費用	18,272	-	-	-	-
その他	16,157	25,932	12,772	23,568	21,081
営業外費用	36,297	26,633	13,980	24,995	21,969
経常利益	2,685,294	3,089,290	3,309,438	3,828,776	4,343,706
経常利益率	11.3%	12.0%	12.3%	13.8%	15.3%
特別利益	44,356	-	1,577	5,299	25,660
特別損失	60,885	8,440	17,149	2,346	976
税金等調整前当期純利益	2,668,764	3,080,849	3,293,866	3,831,730	4,368,391
税金等調整前当期純利益率	11.2%	11.9%	12.3%	13.8%	15.4%
法人税、住民税及び事業税	931,688	865,233	1,016,440	1,211,414	1,295,348
法人税等調整額	49,548	56,480	10,292	59,784	11,387
非支配株主に帰属する当期純利益	20,803	33,973	49,931	45,249	50,253
親会社株主に帰属する当期純利益	1,765,821	2,125,162	2,237,787	2,634,850	3,011,401
親会社株主に帰属する当期純利益率	7.4%	8.2%	8.3%	9.5%	10.6%

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

決算期	2016.03期	2017.03期	2018.03期	2019.03期	2020.03期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,978,701	2,095,006	2,972,109	3,150,371	3,637,633
投資活動によるキャッシュ・フロー	153,988	472,588	1,459,448	832,667	1,163,029
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,275,342	218,751	440,727	1,762,808	586,614
フリーキャッシュ・フロー	1,824,713	1,622,418	1,512,661	2,317,704	2,474,604
現金及び現金同等物に係る換算差額	37,521	634	14,870	30,551	7,712
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	511,848	1,403,031	1,086,804	524,343	1,880,277
現金及び現金同等物の期首残高	4,128,970	4,640,819	6,278,282	7,365,086	7,912,520
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	234,431	-	23,090	-
合併に伴う現金および現金同等物の増加額	-	-	-	-	57,727
現金及び現金同等物の期末残高	4,640,819	6,278,282	7,365,086	7,912,520	9,850,526



◆ 2021年3月期連結業績計画

(単位：百万円、%)

	2020年3月期			2021年3月期計画						コメント
	構成比/売比	前期比	2021年3月期第2四半期実績			構成比/売比	前期比	構成比/売比	前期比	
			構成比/売比	前期比	前期比					
売上高	28,402	100.0	2.6	13,146	100.0	1.7	28,000	100.0	1.4	
国内棚卸サービス	17,228	60.7	0.7	7,805	59.4	5.6	16,900	60.4	1.9	
リテイルサポートサービス	8,598	30.3	12.9	4,625	35.2	18.2	9,395	33.6	9.3	
海外棚卸サービス	2,574	9.1	4.8	715	5.4	△9.6	1,705	6.1	△3.8	
売上原価	19,614	69.1	1.8	8,966	68.2	3.8	18,802	67.2	4.1	
売上総利益	8,787	30.9	△ 4.6	4,179	31.8	△ 3.2	9,198	32.9	4.7	
販売費及び一般管理費	4,510	15.9	2.4	2,110	16.1	9.2	4,798	17.1	6.4	
営業利益	4,277	15.1	13.2	2,069	15.7	19.9	4,400	15.7	△ 2.9	
営業外収益	88	0.3	15.2	76	0.6	98.9	72	0.3	△ 18.3	
営業外費用	21	0.1	78.8	10	0.1	23.2	10	0.0	54.5	
経常利益	4,343	15.3	13.4	2,135	16.2	21.6	4,462	15.9	△ 2.7	
当期純利益	3,011	10.6	14.3	1,384	10.5	14.6	2,968	10.6	1.4	

会社概要 (2020年9月30日現在)

商号	株式会社エイジス	本社所在地	〒262-0032 千葉県花見川区幕張町4丁目544番4 TEL043(350)0888 FAX043(350)0800						
設立	1978年5月	決算期	3月						
資本金	475,000,000円	発行済株式数	10,771,200株						
事業内容	流通業周辺サービス ・実地棚卸(商品・資産等) ・リテイルサポートサービス (集中補充・改装・リサーチ等) ・広告企画・制作	事業所計 85拠点							
役員		<直営> 47拠点	<FC> 38拠点						
代表取締役社長 齋藤 昭生		青森市	さいたま市大宮区	厚木市	大阪市淀川区	札幌市中央区	高松市	広島市中区	北九州市小倉南区
常務取締役 高橋 一人		秋田市	熊谷市	町田市	堺市堺区	札幌市北区	徳島市	広島市安佐南区	熊本市中央区
常務取締役 山根 洋行		盛岡市	川越市	静岡市葵区	和歌山市	苫小牧市	徳島県板野郡	福山市	八代市
常務取締役 福田 久也		仙台市宮城野区	千葉県花見川区	沼津市	奈良市	函館市	松山市	山口市	宮崎市
取締役 森 和弘 (社外取締役)		山形市	千葉市中央区	浜松市中区	東大阪市	旭川市	宇和島市	下関市	都城市
取締役 鈴木 政士 (社外取締役)		郡山市	市原市	名古屋市中村区	京都市下京区	北見市	高知市	大分市	鹿児島市
常勤監査役 増子 泰由 (社外監査役)		宇都宮市	柏市	津市	神戸市中央区	帯広市	新居浜市	福岡市博多区	那覇市
常勤監査役 鎌田 陽一		小山市	東京都新宿区	四日市市	岡山市北区	釧路市	丸亀市	福岡市東区	沖縄市
監査役 船橋 茂紀 (社外監査役)		新潟市中央区	八王子市	岐阜市	姫路市			福岡市南区	
		水戸市	東京都墨田区	金沢市	松江市			大野城市	
		高崎市	武蔵野市	富山市				久留米市	
		長野市	横浜市西区	福井市				長崎市	
		松本市						佐世保市	
								佐賀市	

子会社(*は連結子会社)

(国内子会社)

エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社(*)	(千葉県花見川区)	マーチャンダイジングサービス)
エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング株式会社(*)	(千葉県花見川区)	カスタマーサービス・チェック)
株式会社ロウプ(*)	(東京都新宿区)	広告企画制作)
エイジスコーポレートサービス株式会社	(千葉県花見川区)	事務代行業務、障害者特例子会社)
エイジスリテイルサポート研究所株式会社	(千葉県花見川区)	サービスの研究開発及びコンサルテーション)

(海外子会社)

エイジスビジネスサポート株式会社(*)	(大韓民国ソウル特別市)	実地棚卸サービス事業)
大連愛捷是科技有限公司	(中華人民共和国遼寧省大連市)	システム開発および棚卸機器の開発・製造)
艾捷是(上海)商務服務有限公司(*)	(中華人民共和国上海市)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (MALAYSIA) SDN. BHD.(*)	(マレーシア・セランゴール州)	実地棚卸サービス事業)
愛捷是(広州)商務服務有限公司(*)	(中華人民共和国広州市)	実地棚卸サービス事業)
愛捷是(北京)商務服務有限公司(*)	(中華人民共和国北京市)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (THAILAND) CO., LTD.(*)	(タイ・バンコク都)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (HONG KONG) CO., LTD.(*)	(中華人民共和国香港特別行政区)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (VIETNAM) CO., LTD.(*)	(ベトナム・ホーチミン市)	実地棚卸サービス事業)

(関連会社)

台湾愛捷是股分有限公司	(中華民国台北市)	実地棚卸サービス事業)
AJIS PHILIPPINES, INC.	(フィリピン・マニラ市)	実地棚卸サービス事業)